



京都府立北桑田高等学校 コンピュータ木工チーム

京都市右京区京北下弓削町沢ノ奥15

林福連携による世代を超えた つながりで創る木製品



イベントでの木製品コラボ販売

Action

私たちコンピュータ木工チームは、NCルーターやレーザー加工機でつくる新しい木製品を研究開発し、地元産木材をPRしています。高齢者福祉施設「西院」の所長さんより交流の申し出があり、木製品づくりを行うこととしました。新型コロナウイルスの影響で、高齢者施設への立ち入りは禁止なので、Zoom会議で始めました。製作品を絞り込み、コースター、貯金箱、スマホスピーカーの3点を創りイベント販売することにしました。本校は材料費の回収さえできれば、良いのですが、高齢者の方に手間賃を受け取ってもらうように考えました。そのことで生きがいや社会に対する責任感が生まれると考えます。製作部品を持っていく際、特別に施設への入場が許され、貯金箱の組み立て方を実演指導し、直接交流もできました。共同で仕上げた作品を販売した様子はNHK京都放送局に取材され、番組の中で紹介されました。炭素循環型社会と高齢者福祉社会の両方に貢献できました。